

**敬和学園大学**



**Keiwa College**

## 10月3日（日）新発田市総合防災訓練にて 学生たちが作成した「防災ジオラマ」を展示します

新発田市の地形による災害リスクを考えるきっかけになるように、敬和学園大学の学生たちが、新発田市の防災立体ジオラマを作成しました。

学生たちは、地域の住民の皆さんが、地形による土砂崩れや河川の氾濫などのリスクを考えるきっかけとなるように、新発田市の小学校区ごとに立体的なジオラマを作成しました。ジオラマは、段ボールなどリサイクル可能なもので作成しています。

このジオラマづくりを企画・制作した、共生社会学科3年の内山蒼太さんは、「箱根大涌谷での土砂崩れのニュースを見て、身近なところで発生する災害の危険性を知った。小学生にも分かりやすいジオラマにすることができた。自分たちが住む地域の皆さんと一緒に防災意識を高めるきっかけにしたい。」と話しています。

このジオラマは、10月3日（日）の新発田市総合防災訓練（新発田市立東中学校）にて展示します。

展示日時：10月3日（日） 9:00～12:00

展示場所：新発田市立東中学校

製作メンバー：敬和学園大学共生社会学科 堀野ゼミ（社会起業）2,3年生  
（代表：内山蒼太さん）

取材の際は、直接、東中学校までお越しください。

当日は、堀野ゼミ代表（内山さん）が対応します。

敬和学園大学 広報担当

広報入試課 小端、小川、高山

Tel. 0254(26)3625、Fax 0254(26)3996

[www.keiwa-c.ac.jp](http://www.keiwa-c.ac.jp) / [koho@keiwa-c.ac.jp](mailto:koho@keiwa-c.ac.jp)